

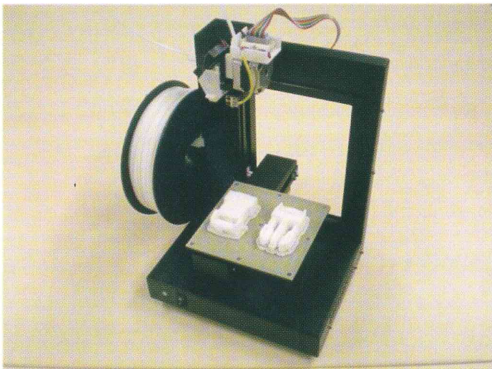
世界中で大ヒット、UP Plus2

298,000円
(税別)

3Dプリンタ 高精度・高速

～ABS樹脂、0.15mm積層 廃液不要！～

コンパクトな本体



試作品は自社で気軽に造形

UP! 3DプリンタはABS樹脂を原料として使い、自動で高密度・高精度のモデルを造形します。樹脂を熱で溶かしながら積層するUP! 3D Printerモデルは、製品の試作や実際の成果品として企業や教育機関、あるいはホビーユースとして利用されています。これまで3Dプリンタは高額ゆえ、あまり普及していませんでした。しかし、UP! 3D Printerモデルの登場で企業内の各課単位でも導入できるようになりました。UP!3Dプリンタは運用コストも低く抑えられます。

造形されたモデルは各種の解析や負荷診断、デザインチェック、機能テスト、アSEMBリーに利用できます。UP! 3D プリンタは静音で5kg という軽量・小型のため、設置場所を選びません。

既に3Dプリンタを導入した企業は UP! 3D Printerをサブの3Dプリンタとして利用しています。

「社内の3Dプリンタを直ぐにでも使いたい順番が回ってこない」

「大型の3Dプリンタはランニングコストがかかりすぎる」

「最終製品ではなく、開発中の製品のデザインを直ちにチェックしたい」

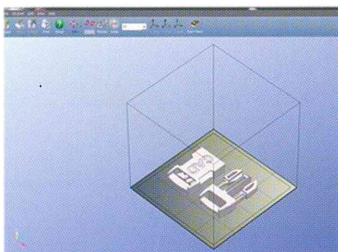
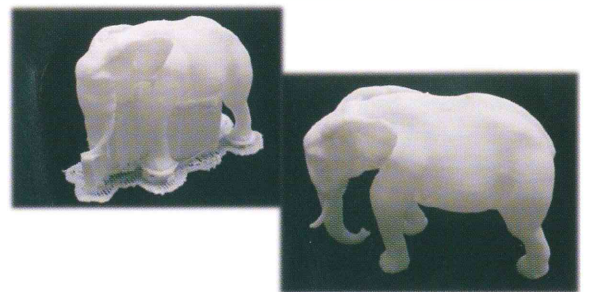
このような悩みの解決策として、UP! 3D Printerをセカンドプリンタとしてお勧めします。



廃液処理が面倒なサポート用溶解液は使用せず

モデルの造形では多くの場合サポート部材が必要となります。サポートを除去する場合は通常、超音波洗浄機と溶解液を利用します。しかし溶解液は、取扱いの教育を受けた専任者が担当しなくてはなりません。溶解液は一般に産業廃棄物として処理する必要があり、環境問題を引き起こす危険があります。UP! 3D プリンタは溶解液を使用せず、サポート材を手やカッターナイフ等で簡単に取り除くことができます。また付属のソフトはサポート材を容易に取り除けるよう、造形中に自動でサポートの形状を変えています。

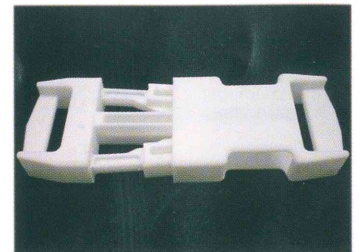
環境問題がクローズアップされる昨今、溶解剤の取扱いは増々厳しくなっています。UP! 3D プリンタは、環境に配慮したサポートの除去方法を採用しています。



付属のソフトにSTLデータを読み込み設定



UP!3D Printerで印刷



サポート材を外して**完成!**